

「シルバー農園便り」-第6号(2024.1)

今回は11月13日(月)に行った、六郷幼稚園園児の農園体験と、11月15日(水)くすのき園利用者によるサツマイモ掘りのご紹介です。5月中旬に植付けた“紅はるか”と“金時”を収穫しました。

◆11/13(月)「六郷幼稚園」園児80名が20名ずつ、4班に分かれて来園しました。木枯らしが吹く寒い日でしたが、皆元気よく楽しそうにサツマイモ掘りをして、その後、小さな指で穴を掘り“菜の花”の種を蒔きました。種がとても小さく青かったので、ビックリしていました。3月のシルバー農園閉園までにきれいに咲いて欲しいと思います。園児たちは礼儀正しく、帰るときは全員が声をそろえて“ありがとうございました”と挨拶をしてくれました。引率の先生も楽しそうでした。

◆11/15(水)「くすのき園」収穫祭(サツマイモ掘り)は、農園関係者への大越会長の挨拶で始まり、「くすのき園」利用者13名が元気よくサツマイモの収穫を行いました。



農園ボランティア活動を通して、くすのき園利用者の皆さんとの交流を図ることができました。一昨年から数えて5回目の収穫祭です。今夏は気温の高い日が続き、サツマイモの生育が心配でしたが、まづまずの収穫ができて一安心しました。



最後に園の代表者からお礼の言葉を頂き、久保事務局長から、“皆さんと楽しい時間を過ごすことが出来ました”、との挨拶で終わりました。